

高等小學書方手本 第二學年用下乙種

K140.72  
2.12  
2Fc

K140.72

2.12

2下c



高等

小學書方手本

第二學年用下乙種

文部省

かけまゝも畏れねども天皇  
皇后南陛下の春秋に當らせ  
給ひて竹の園某の事いふ事

茂りけりやと申はば大地  
と記したるや國の事やおも  
はれて貴い事かすや。

特別保護建造物。

鳳凰堂莊莊嚴華麗。

資。金。融。通。抵。當。位。

五

高  
三  
十

利。高。步。購。買。販。賣。

六

高  
三  
十

畫翰。返。信。執。筆。管。

高二十

潔。潔。潔。安。慰。心。抄。抄。

高二十

拜啓至急御相談お願度儀  
これあり明後日午後二時

九

高二乙下

貴同被度お出都合如何にや  
折返し此一報致上る事々

高二乙下

十

御手紙の振領は  
終日在電書付カ上り有

何事結東下され度

敬具



永今为国死。死不肯买亲。  
怒とて地事。哉。貴生明神。

親およぶとて。また。親と  
今のおいしれ。何と。平。さん。

關稅稅率從量從

十五

關二六

價協定雙務片務。

關二六

十六

燕。趙。韓。魏。齊。楚。秦。

漢。晉。唐。宋。元。明。清。

拜啓先達は某堂色々馬馳走に相成り  
有り難く御禮申上其の際由約束致不寄  
附金別紙為替を以て由送り申上旨申上  
ながら然るべく馬取計下されたく敬具

御手紙お見仕る過日馬光来の節は何の  
風情もこれなく失礼致し由封入の為替早速  
先方へ相渡し別紙領收證書送り申上旨  
由落掌下されたる先は費用のみ等々

東岸西岸之物各有不同。

東岸西岸之物各有不同。

權利。義務。遵奉。違。

犯。制裁。訴訟。辯護。

救世濟民奮鬥努力

力宥怒愛撫慰藉

庭の若草茂り合ひ青柳絲を亂りつ池  
の浮草は波に漂ひて錦を曝すかこあや  
またる中島の松にかれる藤波の紫に咲

ける色青葉まじりの遅櫻初花よりも珍  
しく岸の山吹咲乱れ重立つ雲の絶間より  
山時鳥の一聲も君の御幸を待顔なり。



履歷書

何縣何郡何村何番地  
何縣平民伊平長男

矢野市太郎

明治二十七年三月三日生

一明治三十三年四月何縣何郡何村尋常高等小學

高二乙下

校ニ入學シ四十一年三月卒業

一明治四十一年四月ヨリ近藤商店ニ雇ヒ引續キ  
勤務

一賞罰ナシ

右ノ通ニ候也

大正元年十月一日

右

矢野市太郎

三十

二十九

沈着。敏捷。率直。敦厚。

輕躁。遲鈍。執拗。浮薄。

朕惟フニ我カ皇祖皇宗國ヲ肇ルコト宏遠ニ  
徳ヲ樹ルコト深厚ナリ我カ臣民克ク忠ニ克ク  
孝ニ億兆心ヲニシテ世々厥ノ美ヲ濟セル此レ我カ

國體ノ精華ニシテ教育ノ淵源亦實ニ此ニ存ス  
爾臣民父母ニ孝ニ兄弟ニ友ニ夫婦相和シ朋友  
相信シ恭儉己レヲ持シ博愛衆ニ及ホシ學ヲ修メ

業ヲ習ヒ以テ智能ヲ啓發シ德器ヲ成就シ進テ  
公益ヲ廣ク世務ヲ開キ常ニ國憲ヲ重ク國法ヲ遵ヒ  
一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ以テ天壤無窮ノ

皇運ヲ扶翼スヘシ是ノ如キハ獨リ朕カ忠良ノ  
臣民タルノミナラス又以テ爾祖先ノ遺風ヲ顯  
彰スルニ足ラン

斯ノ道ハ實ニ我カ皇祖皇宗ノ遺訓ニシテ子孫  
臣民ノ俱ニ遵守スヘキ所之ヲ古今ニ通シテ  
謬ラス之ヲ中外ニ施シテ悖ラス朕爾臣民ト俱ニ

拳々服膺シテ咸其徳ヲニセンコトヲ庶幾フ  
明治二十三年十月三十日

御名 御璽



